

新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

第六十五話

「昔の子ども（語り）」（要約文）

昔、新冠は町ではなく村でした。この頃、今の新冠小学校は日新小学校と言っていました。これが村で一番大きな学校です。私が通った大正時代は本町に学校がありました。学校で習ったのは、今の算数である「算術」、国語にあたる「読み方」、「地理や歴史」もありました。道徳は「修身」と言っていました。紙や木で作る工作は「嗜好」という科目です。「唱歌」という歌の勉強もありましたよ。昔の人は、あまり勉強がでなかつたというのを聞きますが、これは家で親の仕事をお手伝いをするために学校に行けないことがあったからです。

子どもの遊びといえば「パッチ」というものがあって、侍の絵がついた厚紙のパッチをたいて遊んでいた。学校帰りに雨が降れば、フキの葉で蓑（みの）のような雨具をつくりました。フキの葉っぱ二枚で頭巾のように作り、肩や腰もフキで覆います。自分たちで作る雨ガッパです。当時はもちろん電気は一つもありません。ですから今のようには夜を歩いたら本当に真っ暗だった。電気がないのでランプを使っていました。

食べ物の思い出といえば、大根をかじりながら学校へ行ったりしていました。米は、お盆と正月しか食べることができない。その日の内に食べてしまいます。その後は「ヒエ」

という穀物を食べるのです。そしておやつといったら、カボチャやトウキビを食べる。カボチャは何ぼでもあった。カボチャばかり食べていると、顔も手もみんな黄色くなります。学校ではだれが一番黄色いかと言って、手を握ってパツと開くと真っ黄色くなるからその黄色さを競い合ったものです。鼻筋から目のふちまで黄色くなります。

私が子どもの頃の家は、程度が良い方で板張りです。壁も板張り、外壁と内壁の間は空洞で何も入っていない。だから隙間風が入って、冬はとても寒い。天井も板だけ、新聞を貼って風が入らないようにしていた。それでも風が入るものだから、寝ていると布団のえりが真っ白になってしまっていました。カチカチです。息も凍ります。あちこち隙間風が入るから、吹雪になると雪が家の中に入って頭にかかってしまう。だから寒い冬は、頭からすっぽり布団をかぶって寝るようにしていました。



昔の遊び～フキで作る雨ガッパ
(以前行った資料館探検クラブの活動から)

春の全国交通安全運動が実施されます！！(4月上旬)

- 子供と高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- 自転車の安全利用の推進
- 歩行者等の保護をはじめとする安全運転意識の向上
- スピードダウンと全席シートベルト着用 **静内警察署**

火災・救急出動状況 () かつこ内は前年同期			
区分	火災件数	救急件数	
2月	0件 (0件)	22件 (18件)	
6年1～2月	0件 (0件)	52件 (46件)	
交通事故発生状況 () かつこ内は前年同期			
区分	発生件数	死者	傷者
2月	0件 (0件)	0人 (0人)	0人 (0人)
6年1～2月	0件 (0件)	0人 (0人)	0人 (0人)

人のうごき

人口	5,135人	(前月比 + 1人)
男	2,565人	(前月比 + 7人)
女	2,570人	(前月比 - 6人)
世帯	2,812世帯	(前月比 + 7世帯)

(令和6年2月末現在)

戸籍の窓

1月21日～2月20日までの届出分 (敬称略)

●いつまでもお幸せに
宮本 勇太 ♡ 佐藤 明 節婦町

●お誕生おめでとうございます

白戸 初芽 (雄太郎 早苗) 太陽

●おくやみ申し上げます

半田 加代 96歳 共栄
長谷川とも子 89歳 節婦町
八木 和子 98歳 中央町
加賀 マツ 99歳 中央町
森 智子 95歳 北星町
八木 洋子 78歳 高江

☆広報に掲載してほしくない方は届出のとき、町民生活課町民生活グループ住民係へお申し出ください。

●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係
☎ 0146・47・2112